



特252
974

昭和十三年十月調

愛媛縣師範學校植物園植物目錄

愛媛縣師範學校博物學室

始



31

特 252
974

はし が き

本校植物園は十六區に分たれ、一部二年と一年とが直接の經營に當つて居ます
博物教授の實驗觀察の材料をなるべく豊富に栽培する様つとめて居ますが尙不足
の植物が多數あります、殊に高山植物、水生植物に至つては場所の新設と共に大
に蒐集せねばならぬと考へてゐます、又觀賞植物もまだく植え込みたきものを
考へてゐます。

今茲に十六區の植物目錄と全部を通じた分類表を(昭和十一年七月現在にて)
作製しまして生徒日常の學習の便宜に供したいと存じます(八木)

昭和十一年七月廿五日

愛媛縣師範學校博物學教室



本校植物園は十六區に分たれ、一部二年と一年とが直接の經營に當つて居ます
 博物教授の實驗觀察の材料をなるべく豊富に栽培する様つとめて居ますが尙不足
 の植物が多數あります、殊に高山植物、水生植物に至つては場所の新設と共に大
 に蒐集せねばならぬと考へてゐます、又觀賞植物もまだく植え込みたきものを
 考へてゐますが之は本校農園に澤山植えられてあります。

今茲に十六區の植物目録と全部を通じた分類表を(昭和十三年十月現在にて)作
 製しまして生徒日常の學習の便宜に供したいと存じます、尙鉢植及温室植物はこ
 ゝに載録してありません。(八木)

昭和十三年十月三十日

愛媛縣師範學校博物學教室

植物園植物分類表

一、裸子植物

- 1 なんやうすぎ科
- 2 ひのき科

アラウカソヤ(五)
 ヒノキ(三) スキリウヒバ(一) サハラ(一) ヒヨクヒバ(一) イブキビヤクシ
 シ(一) コノテガシワ(三) ニホヒバ(三)
 スギ、エンコウスギ(五) ヨシノスギ(二五) コウヤマキ(五) コウヨウザン(一〇)
 モミ、シラビソ(五) ツガ(五) アカマツ、クロマツ、テフセンゴヤウ(一)
 ゴヨウマツ(八) マンシウアカマツ(七) ハクコツセウ(五)
 イヌガヤ(二四)
 カヤ(二四) イチキ(一)
 イヌマキ、ラカンマキ、ナギ(二五)
 イテフ
 ソテツ



二、被子植物

- A 双子葉植物
- (1) 離瓣花類
- 1 もくまわう科
- 2 ちやらん科

モクマワウ(八)
 センリヤウ(四)

- 3 やなぎ科
- 4 くるみ科
- 5 かばのき科
- 6 ぶな科
- 7 やまもも科
- 8 にれ科
- 9 くは科
- 10 いらくさ科
- 11 やどりぎ科
- 12 たで科
- 13 せきちく科
- 14 すいれん科
- 15 やまぐるま科
- 16 かつら科

ハクヤウ、シダレヤナギ(四) ナノヘヤナギ(二五) ヤマヤナギ(二五) シヤヤナギ(三) ネヂレヤナギ(三) 満洲産一種(六) シロヤナギ(九) ウンリュウヤナギ(三) フランスネコヤナギ(三) オニグルミ(三) クルミ(三) ケヤマハンノキ(二四) カハラハンノキ(八) クマシデ(九) ヨグソミネバリ(二) ハンノキ(一〇) クヌギ(一〇) アバマキ(一〇) ブナ(一〇) ミヅナラ(六) ウバメガシ(二) ビハバガシ(六) アラカシ、ツブラジヒ(一) マテバシヒ(一) クリ(二六) イチネガシ(七) ヤマモ、(二) ケヤキ(三) エノキ(二) エゾエノキ(三) ハルニレ(五) ノニレ(七) アキニレ(二五) ヤマダハ(三) イチヂク、カヂノキ、コウゾ(二) アコウ(三) ヒメイタビ(五) ホソバイヌビハ(二四) ハドノキ(五) ヤナギイチゴ(七) ヒノキバヤドソギ(四) ノダイツウ(三) オホケタデ(三) ムギナデシコ(一〇) セキチク(一〇) ハマナデシコ(三) ハス(二四) ヤマグルマ(二四) カツラ(二)

- 17 うまのあしがた科
- 18 あけび科
- 19 めぎ科
- 20 つづらふち科
- 21 もくれん科
- 22 らふばい科
- 23 くす科
- 24 けし科
- 25 ゆきのした科
- 26 まんさく科
- 27 すだけのき科
- 28 しもつけ科
- 29 なし科
- 30 いばら科
- 31 さくら科

ボタン(五) シヤクヤク(五) エンコウソウ(三) ナゲマキ(九) アケビ(二四) ホソバノヒラギナンテン(五) メギ(三) ナンテン(一〇) ツヅラフヂ、オホツヅラフヂ(二四) ホ、ノキ(一〇) シモクレン(九) ナガタマノキ(三) ユリノキ(二) サネカツラ(六) シキミ(一〇) タイサンボク(五) ラフバイ(四) ニクケイ(九) クスノキ、クロモジ(三) ケクロモジ(三) ゲツケイジュ(五) クサノワウ(九) タケニグサ(一〇) ユキノシタ(三) ウツギ(九) ノリウツギ(九) バイクワウツギ(三三) アヂサホ、ヤシヤビシヤク(二) アマチャ(九) トサミヅキ(二六) ヒウガミヅキ(二六) イスノキ(三) スズカケノキ(二) シモツケ(三) コデマリ、ユキヤナギ、シジミバナ(七) ナシ、カイダウ、クワリン(八) ボケ(六) クサボケ(三) シヤリンバイ(一) ビハ(二四) ザイフソボク(三) カナメモチ、カイドウ(二五) シキザキバラ、セイヤウバラ(七) ハマナス(一〇) カヂイチゴ(三) ヤマブキ(一〇) シロヤマブキ(三) ホソバノトキハサンザシ(三) ユストラウメ(七) モモ、ミザクラ(八) ニハウメ、ヨシノザクラウメ、ウハミズデクラ(二六) アンズ(七) ヤマザクラ、ヤハザクラ、ヒガンザクラ、

- 32 まめ科
- 33 ふうろさう科
- 34 へんるしだ科
- 35 にかき科
- 36 せんだん科
- 37 だいげき科
- 38 つげ科
- 39 ぞくうつぎ科
- 40 うるしのき科
- 41 そよご科
- 42 にしきこ科
- 43 みつばうつぎ科
- 44 かへで科
- 45 どののき科
- 46 むくろじ科

シダレザクラ(二)カンザクラ(二)カンヒザクラ(七)
 アカシヤ、二種(四)ハナズハウ、サイカチ(二六)クララ(九)ハネミイヌエ
 ンジュ(三)エニシダ(六)フジ、ニハフヂ(二六)トゲナシハリエンジュ(六)
 ムレスズメ、ミヤギノハギ(七)ハマエンドウ(三)ハリエンジュ(二)
 フウロソウ(九)
 ゴシユユ(九)ヘンルーダ、ミヤヤシキミ(三)タチバナ(八)カラタチ
 (七)ブندگان(六)
 ニガキ(三)ニハウルシ
 センダン
 ユヅリハ(四)アカメガシハ(八)ヒトツバハギ(三)アブラギリ(三)
 フツキサウ(六)
 ドクウツギ(二)
 ハゼノキ、スルデ、ウルシノキ(二五)
 モチノキ、タラエフ(四)セイヤウヒ、ラギ(六)ウメモドキ、イヌツゲ
 マサキ、フイリマサキ(四)コマユミ、ニシキギ(二)
 ミツバウツギ(三)
 コハウチハカヘデ(二)ウリハダカヘデ(二)ヤマモミヂ(二)イロハカヘデ
 エンコウカヘデ、カチカヘデ、トネリコバノカヘデ(八)イタヤカヘデ(二)
 トチノキ(二)
 ムクロジ(三)

- 47 あはぶき科
- 48 ころめもどき科
- 49 ぶどう科
- 50 ほろどのき科
- 51 からのごま科
- 52 あふひ科
- 53 あをざり科
- 54 つばき科
- 55 ぎよりう科
- 56 せんにんしやう科
- 57 ちんちやうげ科
- 58 ぐみ科
- 59 みそはぎ科
- 60 ざくろ科
- 61 うりのき科
- 62 てんにんくわ科
- 63 うこぎ科
- 64 さんけい科
- 65 さんしゆ科

アハブキ(二)
 ナツメ(五)クマヤナギ(二)イソノキ(三)
 ツタ
 ホルトノキ、シノブノキ
 ボダイジュ、モイハボダイジュ
 ファウ、ムクゲ、タチアフヒ、ハマボウ
 アヲギリ
 ツバキ、チャ、サザンクワ(九)モクコク(二)サカキ(二五)
 ギヨリウ(二)
 シヤボテン(二)
 ミツマタ(三)
 アキグミ(二五)クマヤマガミ(二五)
 サルスベリ(八)
 ザクロ(六)
 ウリノキ(六)モミヂバウリノキ(六)
 ユウカリノキ(二)マキバブラツシノキ(二)コウシウウヤク(七)
 ヤツデ(四)ツウダツボク(二)カクレミノ、キヅタ
 トウキ(九)センキウ(二)ボタンボウフウ(三)
 ハナイカダ、ヤマボウシ、クマノミヅキ(二六)サンシユユ(三)アヲキ(四)

(2) 台 瓣 花 類

- 1 りやうぶ科
- 2 しやくなげ科
- 3 やぶこうじ科
- 4 さくらさう科
- 5 かきのき科
- 6 えごのき科
- 7 もくせい科
- 8 りんどう科
- 9 けうちくとう科
- 10 ひるがほ科
- 11 くまつぶら科
- 12 唇形科
- 13 なす科
- 14 ごまのはぐさ科
- 15 のうぜんかづら科
- 16 あかね科
- 17 すひかづら科

リヤウブ(四)
ツクシシヤクナゲ(四) キリシマ(二五) サツキ(二五) キシツツジ(四) リウキ
ウツツジ、モチツツジ(六) アセビ(四)
マンリヤウ(三) イブセンリヤウ(四)
クリンサウ(八) ハマボツス(三)
カキノキ
ハクウンボク(五) エゴノキ(三)
コバノトネリコ(二六) レンゲウ(二五) ヒ、ラギ(八) キンモクセイ、ギンモ
クセイ、ヒトツバタゴ(二) セイヤウヒ、ラギ(六) オレイフ(二) イボタ
ノキ、タマツバキ、キソケイ(五) コウバチノキ(三)
ミヅガシハ(三)
ケフチクトウ(二四) ツルニチニチサウ(二三)
ハマヒルガホ(三)
コムラサキ(九) オホバムラサキ(九) クサギ(二四) ニンジンボク(三)
ハツカ(九) ウツボグサ(九)
クコ、テフセンアサガホ
キリ
ノウゼンカヅラ(二) アヅサ(六)
クチナシ(四) ハクテフゲ
ニハトコ(二〇) コヤブデマリ(二) ハコネウツギ(八) サンゴジュ(六) ゴマ

B 單子葉植物

- 1 だらん科
- 2 だんご科
- 3 めうが科
- 4 おもだか科
- 5 ばせう科
- 6 あやめ科
- 7 ひがんばん科
- 8 ゆり科
- 18 きさやう科
- 19 きく科

キ(二四) トキハニンドウ(三) ヘウタンボク(二) ヤブウツギ(三) タニウツ
ギ(六) カンボク(二〇)
キキヤウ
ヒヨドリバナ、フジバカマ(二) ダリヤ、シチン、シホギク(三) イソギ
ク(三) コハマギク(三) ハマギク(三) シマカンギク(三) ノヂギク(三) キ
バナノヂギク(三) エヒメノギク(三) サツマノギク(三)
シラン(八) エビネ(五)
カンナ
クマタケラン(二) ホザキシヤウガ(七)
ヘラオモダカ(二四)
バセウ、イトバセウ
アヤメ、イチハツ、ハナセウブ(三) グラヂオラス、ヒメトウセウブ、
カキツバタ(二四) シヤガ
リュウビツラン、アチノリュウセツラン、ヒガンバナ、スキセン、ハ
マオモト(三) タマスダレ、アマリリス
リュウノヒゲ、ヤブラン、ツルヤブラン(三) ハラン、オモト、イトラ
ン、ヒヤシンス(三) ルリムスカリ(三) オニユリ(二) カノコユリ(二) ス
カシユリ(六) ハナニラ、ノカンザウ(二) ヤブカンザウ、ギボウシユ(八)
キキヤウラン(三) キスゲ(五) ハナニラ(三)

- 9 かやつりぐさ科 フトキ(二四)
- 10 てんなんせう科 オランダカイユウ(二四)セキセウ(三)
- 11 しゆる科 シユロ、フエニクス(三)
- 12 禾本科 ダイメウチク(二四)ハチク(二四)モウサウチク(二四)トウチク(二四)ハウワウチク(二四)タイミンチク(二四)キンメイチク(二四)ウドノノヨシ(三)タイワシヨシ(三)ヤダケ(一)イヨダケ(三)チュウゴクザサ(三)イシヅチザサ(三)

備考 以上約四百種一千餘株ハ本校植物園主要植物ニテコノ外ニモ多數アリ、尙温室ノ植物及鉢植物ハ大部分之ヲ記載セザルコトトセリ、凡ソ草本ト思ハルルモノハ植物名ノ左側ニ線ヲ引ク植物名下ノ數字ハ區ヲ示ス

第一區植物目錄

×印アルハ園藝品名ナリ

- 1 アホノリウゼツラン (ひがなばな科) メキシコ原産ノ一大草本ニテ生後數年ヲ經テ開花結實 枯死ス、葉ヨリ纖維ヲトリ又ソノ液汁ヨリ酒ヲ作ル、コノ液汁ハ肋膜炎ニ特效アリト
- 2 アマリリス (ゆり科)
- 3 アヤメ (あやめ科)
- 4 アナギリ (あなぎり科)
- 5 イテフ (いてふ科) 本校ニ只一株ノ雌株ニテコ、數年來結實ス

- 6 イチキ (いちき科) アララギ、オンコ、トモ稱シ本縣ニハ石槌連山ニ自生品アリ
- 7 イヌツゲ (そよご科)
- 8 イブキビヤクシン (ひのき科)
- 9 イロハカヘデ (かへで科)
- 10 イタヤカヘデ (かへで科)
- 11 イトラシ (ゆり科)
- 12 イヌマキ (いちり科)
- 13 ウバメガシ (ぶな科) 本縣ニテモ西宇和郡三机村ニハ大木ノ林アリ、奇ナルハ岩屋山白山權現ノ絶頂ニ一株存スルコトナリ
- 14 エンピツノキ (ひのき科) 北米原産ニテ鉛筆ノ材ニ、又木材ヨリトレル「せだーおいる」ハ顯微鏡ノ油浸装置用トシテ大切ナリ
- 15 カルミヤ (しやくなげ科) 北米原産ノ常綠潤葉樹ニテ美花ヲ生ズ
- 16 カンザクラ (さくら科) 四季ザクラト稱シ早春已ニ開花ス
- 17 キンモクセイ (もくせい科) 支那原産ノ栽培植物ナリ
- 18 ギンモクセイ (もくせい科) 九州ニ自生品アリト
- 19 キンボウラン (ゆり科) 北米原産ニテ葉ハ劍形白色、黄色ノ斑條アリ
- 20 キクイモ (きく科) ブラジル原産ノ栽培植物ナリ
- 21 クマタケラン (みやうが科) 元來支那ヨリ渡來セシモノナルガ南豫地方ニハヨク育ツ、之ハ佐田岬ヨリ移植セシモノナリ
- 22 クロガネモチ (そよご科) 西南日本ニ自生品多シ

- 23 ゲツケイジュ (くすのき科)
- 24 コウスイガヤ (禾本科) 臺灣嘉義農園ニテ昭和七年譲リ受ケシモノナリ
- 25 サハハラ (ひのき科) 葉ハ楡ニ似テ尖ル
- 26 シヤリンバイ (なし科) 興居島ヨリ移植ス、こくたんと稱シ園地ニ栽培サル
- 27 スキリュウヒバ (ひのき科) 檜ノ栽培變種ニテ枝條ノ垂レル上品ナル樹ナリ
- 28 セキセウ (てんなんせう科) 根莖ハ強壯劑、葉ハ藥湯トシテ皮膚病ニ功アリ
- 29 ソテツ (そてつ科) 本邦南部ニ自生アリ、本校ノモノハ寄セ植エニテ本關ノ左右ノモノハ其雌雄兩株アリ
- 30 タギヤウマツ (まつ科)
- 31 ダイワウマツ (まつ科) 北米原産ノ葉ノ長キモノナリ
- 32 タイワンヨシ (禾本科)
- 33 チヤ (つばき科)
- 34 ツブラシヒ (ぶな科) 全縣下ニアリ果實ハ至テ小形圓キモノナリ
- 35 ツーダツボク (やつで科) 臺灣原産ノモノニテ之ガ髓ヨリ通卓紙ヲトル
- 36 ニシキギ (にしきぎ科)
- 37 ノウゼンカヅラ (のうぜんかづら科)
- 38 ハマボウ (あふひ科) 西宇和郡三机ニハ自生品アリ之ガ實生ヲ昭和八年移植セルモノナリ
- 39 ハヒビヤクシン (ひのき科) 栽培植物ナリ
- 40 ハマエンドウ (まめ科)

- 41 ヒヒラギ (もくせい科)
- 42 ヒマラヤシーダー (まつ科) 喜馬拉原産ノ栽培植物ナリ挿木ニテヨク繁殖ス
- 43 ヒヨクヒバ (ひのき科) サハラノ變種ニテ枝條ハ下垂ス
- 44 ヒガンザクラ (さくら科)
- 45 ボゲ (なし科)
- 46 マンリヤウ (やぶこーじ科)
- 47 マキバブラツシノ木 (てんにくわ科) 東印度ノ原産ニテ葉枝ヨリ「カエプチ油」ヲトル
- 48 マテバシヒ (ぶな科) マテガシトモ云ヒ暖地ニ生ジ果實ハ食用トナル
- 49 ミヤマシキミ (へんるした科) 高野山ヨリ移植スコノ邊ノ山ノハハヒシキミナリ
- 50 ムレスズメ (まめ科) 支那原産ノ植物ナリ、黄色ノ花ヲツク
- 51 モミ (まつ科)
- 52 モクコク (つばき科)
- 53 モチノキ (そよご科)
- 54 ヤダケ (禾本科) 上浮穴郡中津村「アヅガ池」ノホトリヨリ移植セシモノニテコノ竹ハ昔源頼政ガ宮中ニテ怪物ヲ射止メタリトノ傳説ヲ以テ有名ナル双生性ノ物ナリ
- 55 リユウゼツラン (ゆり科)
- 56 ルリヤナギ (なす科) 九州ニ自生品アリ淡紫色ノ美花ヲ開ク
- 57 ルリムスカリ (ゆり科)

第一區植物目錄

- 1 ア ヤ メ (あやめ科)
- 2 ア チ ギ リ (あをざり科)
- 3 イ テ フ (いてふ科) 南支那原産ノ植物ナリ
- 4 イ ロ ハ モ ミ デ (かへで科)
- 5 イ タ ヤ カ ヘ デ (かへで科)
- 6 イ チ ハ ツ (あやめ科) 地下莖ハ下劑、吐劑トナス
- 7 イ ス マ キ (いちろ科)
- 8 ウ メ (さくら科)
- 9 ウ リ ハ ダ カ ヘ デ (かへで科) 岩屋山ヨリ移植ス
- 10 ウ チ ム ラ サ キ (へんろした科)
- 11 エ ノ キ (にれ科)
- 12 カ ツ ラ (かつら科) 岩屋山ヨリ移植ス
- 13 キンモクセイ (もくせい科)
- 14 キクイモ (きく科)
- 15 クロマツ (まつ科)
- 16 コマユミ (にしきぎ科)
- 17 コハウチハカヘデ (かへで科)
- 18 サボテン (せんにしやう科) 東印度ノ原産ニテ上部ノ節間ハ扁平ナリ

- 19 センダン (せんだん科)
- 20 ザクロ (ざくろ科)
- 21 シモツケ (しもつけ科)
- 22 シノブノキ (ほろどのき科) 濠州原産、高雄ニテハ之ヲ以テ街路樹トセル所アリ昭和七年高雄ヨリ移植ス
- 23 X タイワンヨシ (禾本科)
- 24 ツウダツボク (うこぎ科)
- 25 ツバキ (つばき科)
- 26 ツタ (ぶどう科)
- 27 テウセンアサガホ (なす科) 喘息ノ妙藥ナリ
- 28 ドクウツギ (どくうつぎ科) 市郎兵衛殺シノ別名アリ、果實ハ紅色激毒、富士ノ裾野邊ニハス、キノ原ノ中ニ多數アリ
- 29 ハゼ (うるしのき科)
- 30 ハマボウ (あふひ科)
- 31 ハリエンジユ (まめ科) ニセアカシヤト云フ
- 32 バセウ (ばせう科)
- 33 ブラタナス (すゞがけのき科)
- 34 マサキ (にしきぎ科) 強壯劑、利尿藥トナス
- 35 モミ (まつ科)
- 36 モモ (さくら科) 九州ニ自生品アリト

- 37 モミヂバウリノキ (うりのき科) 四國特産ノ樹種、岩屋山ヨリ移植ス
- 38 ヤヘザクラ (さくら科)
- 39 ヤシヤビシヤク (ゆきのした科) 利尿、通經劑トナル
- 40 ヤブカンザウ (ゆり科)
- 41 ヤマモモ (やまもも科)
- 42 ヤブウツギ (すひかづら科)
- 43 ユウカリ (てんにんくわ科) 濠州原産、ゆうかり油ヲトリ又水分ノ吸收力大ナル故濕地ニ之ヲ植エ病原ヲ除去ス、維新當時こむのきト誤リ多數栽植セラル
- 44 ユリノキ (もくれん科) 北米原産、葉美シキ故街路樹トシテ貴バル
- 45 ヨシノザクラ (さくら科)
- 46 ラカンマキ (いちろ科) 支那原産いぬまきニ比シ葉ハ線狀ナリ
- 47 リヤウブ (りやぶ科)

第三區植物目錄

- 1 アコウ (くは科) 八幡濱ヨリ以南ニ分布シ西宇和郡三崎村ノモノハ天然記念物トシテ保護サル
- 2 アヤメ (あやめ科)
- 3 アブラギリ (だいげき科) 材ハ箱、果實ハ油ヲトル
- 4 イテフ (いてふ科)
- 5 イヨダケ (禾本科) 上浮穴郡露峰ヨリ移植セシモノニテ古來伊豫籐ノ原料トシテ名高

- 6 イシヅチザサ (禾本科) 昭和六年牧野博士ニヨリ命名サレシモノニテ石槌參詣者ガお山シざトシテ必ず持チ歸ルモノナリ
- 7 イチハツ (あやめ科)
- 8 イヌエンジュ (まめ科) 之ハハネミイヌエンジュナリ
- 6 ウメモドキ (うめもどき科)
- 10 ウンリユウヤナギ (やなぎ科)
- 11 エゾエノキ (にれ科) 岩屋山ヨリ移植セシモノナリ
- 12 エンコウサウ (うまのあしがた科) 本州中北部ノ山中濕地ニ産ス
- 13 オニグルミ (くるみ科)
- 14 ×オホバベニガシワ (だいげき科) 支那原産、春季美シキ紅葉ヲ呈ス
- 15 ×カキバラ (いばら科)
- 16 キバナノヂギク (さく科) 三津濱港山原産ナリ
- 17 キキヤウラン (ゆり科) 昭和七年臺灣北投ヨリ移植セシモノナリ紫ノ美花ヲツク
- 18 クルミ (くるみ科) 信州ヨリ移植ス
- 19 グラジオラス (ゆり科)
- 20 ゲツケイジュ (くすのき科)
- 21 コハマギク (さく科) 宮城縣ヨリ移植ス
- 22 コウヤマキ (すぎ科)
- 23 サツマノギク (さく科) 鹿兒島縣ヨリ移植ス

- 24 シ ユ ロ (しゆう科)
- 25 シロヤマブキ (いばら科)
- 26 シホギク (さく科) 室戸岬ヨリ移植ス
- 27 シマカンギク (さく科) 岩屋山ヨリ移植ス
- 28 シコクバイカウツギ (ゆきのした科) 四國特産ニテ枝條ノ表皮自然ニ剝脫ス
- 29 スキセン (ひがんばな科)
- 30 チユウゴクザサ (禾本科) 出石寺山ニ一大群落アリ昭和十年楠崎氏ノ採集セシモノナリ
- 31 ツル (つるな科) 海岸ニ産シ葉ハ食用ニ供ス
- 32 ツルニチニチサウ (けうちくどう科)
- 33 ツルヤブラン (ゆり科) 北宇和郡吉田地方産ノモノニテ地下莖ヲ引ク
- 34 トキワニンドウ (すみがづら科) 砥部山ヨリ移植セシモノナリ
- 35 ナギ (いちの科) 本縣南方ニ自生品アリ
- 36 ニガキ (にがき科)
- 37 ノヂギク (さく科)
- 38 ハマナデシコ (せきちく科)
- 39 ハマボツス (さくらさう科)
- 40 ハマヒルガホ (ひるがほ科)
- 41 ハナノキ (かへで科) 本州中部ニ産シ春秋ノ紅葉美シク、岐阜縣ニテハ天然記念物トシテ保存セラル、コノ木ハ山路一遊先生遺愛ノ一種ナリ
- 42 ハナニラ (ゆり科)

第四區植物目錄

- 43 ハマユウ (ひがんばな科) 本縣ニテハ西宇和郡ヨリ南ニアリ夏白花ヲ開キ香氣高シ
- 44 ハナセウブ (あやめ科)
- 45 ヒヤシンス (ゆり科)
- 46 ヒトツバハキ (大戟科) 肱川産ナリ
- 47 ヒメトウシヤウブ (ゆり科)
- 48 ヒガンバカ (ひがんばな科) 皮膚病ニ特效アリ
- 49 フランスポコヤナギ (やなぎ科)
- 50 フェニクス (しゆう科) 北部アフリカ原産ナリ
- 51 ヘンルーダ (へんるーだ科) 南部ヨーロッパ原産驅蟲、興奮藥トシテ使用サル
- 52 ホソバトキハサンザシ (いばら科)
- 53 ボタンボウフウ (さんけい科)
- 54 ミヅガシハ (りんどう科) 本邦中北部ノ濕地ニ生ズ
- 55 ミツバウツギ (みつばうつき科)
- 56 ミツマタ (ちんちやうげ科) 樹皮ハ製紙ノ原料トナル
- 57 ムクロジ (むくろじ科) 東宇和郡野村ヨリ移植セシモノナリ、種子ハ羽子ノ球トナス
- 1 アセビ (しやくなげ科) 馬酔木ト稱シ有毒植物ナリ
- 2 アラカシ (ぶな科) コノ地方ニ最も多キカシノ類ニテ葉ハ中央以上ニ鋸齒ヲ有ス
- 3 アヲキ (さんしゆう科) 葉ハ火傷、痔疾ニヨシ

- 4 アカシヤ (まめ科) 沖縄ヨリ臺灣ニカケ多キ植物ニテ相思樹トシテ知ラルニ變種ヲ栽
植ス
- 5 アヂサキ (ゆきのした科)
- 6 アヲギリ (あをぎり科)
- 7 イチジク (くわ科) 西亞原産ノ栽培植物ナリ
- 8 イヅセンリヤウ (やぶこうじ科)
- 9 イトラン (ゆり科) 北米原産ニテ葉ヨリ纖維ヲトリ又觀賞用トナス
- 10 イヌツグ (そよご科)
- 11 ウメ (さくら科)
- 12 ウメモドキ (そよご科)
- 13 オモト (ゆり科)
- 14 カナメモチ (いばら科)
- 15 キシツツジ (しやくなげ科) 上浮穴郡ノ川岸ニ多キ植物ニテ春季淡紫色ノ花ヲツク
- 16 ギンモクセイ (もくせい科)
- 17 キンモクセイ (もくせい科)
- 18 ギンス、キ (禾本科) 長大ナル白色ノ穂ヲ出ス
- 19 クチナシ (あがね科) 果實ハ解熱、清血ニ特效アリ
- 20 クロマツ (まつ科)
- 21 クロガネモチ (そよご科)
- 22 サザンクワ (つばき科)

- 23 ザク (ざくろ科)
- 24 センリヤウ (やぶこうじ科) 松山城山ニ多カリシモ昨今ハ著シク減少セリ
- 25 タブノキ (くすのき科) 南豫ニ多キモノナレド伊豫郡唐川ニハ所々ニ之ヲ見ル
- 26 タラヨウ (そよご科) モンシバト稱シ子供ノヨロコブモノナリ
- 27 ツクシヤクナゲ (しやくなげ科) 最モ平地ニ近ク産スル種ニテ花瓣モ七枚アリ
- 28 ツバキ (つばき科)
- 29 トウチク (禾本科) 支那山水ノ繪ノ竹ハ多ク之ヲ描クト云フ
- 30 ナナカマド (なし科) 面河山ヨリ移植ス、七度焼クモ炭ニナリ難キモノナリト
- 31 ハナズワウ (まめ科)
- 32 ヒノキバヤドリギ (やどりぎ科) 本校ニテハギンモクセイニ寄生ス
- 33 ヒノキ (ひのき科)
- 34 ハマビワ (くすのき科) 南豫ヨリ移植ス
- 35 フイリヤツデ (うこぎ科)
- 36 フイリマサキ (にしきぎ科)
- 37 ボケ (ばら科)
- 38 ホソバナトキワサンザシ (いばら科) 外來種ニテ棘ヲ有シ小枝ヲヨク出ス故垣トシテ仕立テ
ラル
- 39 マンリヤウ (やぶこうじ科)
- 40 ミザクラ (さくら科)
- 41 モチノキ (そよご科) 樹皮ヨリトリモチヲ製ス

- 42 モチツツジ (しやくなげ科)
- 43 ヤマザクラ (さくら科)
- 44 ヤツデ (うこぎ科) 佐田岬ニ至レバ自生品アリ、然シ久万山ニテモ栽培可能ナリ
- 45 ユヅリハ (だいげき科)
- 46 ラウバイ (らうばい科) 支那原産、年末己ニ開花ス
- 47 リユウキウツツジ (しやくなげ科)

第五區植物目錄

- 1 アラウカリヤ (なんやうすぎ科) 濠州原産ナリ
- 2 アスナロ (ひのき科) 鱗片葉大形くろべ、ひのき、さはらト葉ハ次第ニ小サクナル
- 3 アヂサキ (ゆきのした科)
- 4 キヤラ (いちぬ科) 栽植ス
- 5 イブキビヤクシン (ひのき科)
- 6 エゾマツ (まつ科) 北海道、樺太ニ自生シ建築、器具、製紙ノ料ニ供ス
- 7 エンコウスギ (すぎ科)
- 8 エビネ (らん科) 山中ニ自生セル香氣高キ美花ヲ開ク近來盛ニ栽培セラル
- 9 カナメモチ (いばら科)
- 10 ギンモクセイ (もくせい科)
- 11 キソケイ (もくせい科) マデイラ原産ノ小灌木ニテ香氣高キ黄色ノ花ヲ開ク
- 12 キキヤウ (さきやう科)

- 13 キヅタ (うこぎ科)
- 14 キスゲ (ゆり科) 上浮穴郡峠御堂ヨリ移植ス
- 15 ギボウシ (ゆり科) 煎汁ハ腫毒ヲ消ス効アリ
- 16 コノテガシワ (ひのき科) 支那原産ニシテ栽植セラル
- 17 コウヤマキ (すぎ科) 面河ノ深山ニハ自生品アリ、道後公園ニハ珍シクモヨク育テルモノアリ
- 18 シラシラ (らん科) 皿ヶ嶺山麓一帯ニ之ガ自生品アリ
- 19 シラビソ (まつ科) 本州中部ノ高山ニアリ、石槌山ニハシコクシラベアリ
- 20 シヤガ (ゆり科)
- 21 シモクレン (もくれん科) 支那原産ノ栽培植物ナリ
- 22 シジミバナ (しもつけ科)
- 23 シダレヤナギ (やなぎ科) 北部亞細亞原産ノ栽培植物ナリ
- 24 シキサキバラ (いばら科)
- 25 シヤクヤク (うまのあしがた科) シベリヤ原産ノ栽培植物ナリ
- 26 スズカケノキ (すずかけのき科) 歐洲原産ノ植物ニテ専ラ街路樹ニ植ヘラル
- 27 センダン (せんだん科)
- 28 セイヨウバラ (いばら科)
- 29 タイサンボク (もくれん科) 北米原産ノ植物、六、七月ノ頃白色ノ大花ヲ開ク
- 30 ツバキ (つばき科)
- 31 ツガ (まつ科)

- 32 テツボウユリ (ゆり科)
- 33 ナンテン (めぎ科)
- 34 ナツメ (うめもどき科)
- 35 ニハトコ (すひかづら科)
- 36 ニハヤナギ (しもつけ科)
- 37 ハコネウツギ (すひかづら科)
- 38 ハクウンボク (えごのき科)
- 39 ハルニレ (にれ科) 井内峠上リロニテ採集移植ス、葉ハ重鋸齒樹皮ノ木栓層著シ
- 40 Xハクコツセウ (まつ科) 北支那ヨリ傳ハレルモノナリト
- 41 ヒメトウシヤブ (あやめ科) 外來種ナリ
- 42 ヒメイトビ (くは科)
- 43 ブンタン (へんろしだ科) 昭和七年臺北市ニテ得シモノ毎年開花小果實ヲ結ブ
- 44 ブナ (ぶな科) 井内峠ヲ八百米位上レバ之ヲ見ル、所謂ブナ帯ノ代表的植物タリ
コノ帯ハ落葉闊葉樹ノ本場デ紅葉ノ最モ美シキ所ナリ
- 45 ボタ (うまのあしがた科) 根皮ハ婦人病ニ効アリ
- 46 ボケ (なし科) 支那原産ノ栽培植物ナリ
- 47 ホソバヒラキナンテン (めぎ科) 支那原産ナリ
- 48 モモ (さくら科)
- 49 ラクウシヨウ (まつ科) 北米ノ沼地ニ生ジ高サ數十米ニ達スル落葉喬木ニシテ木邦ニテハ觀賞用トシテ栽植ス

第六區植物目錄

- 1 アヅサ (のうぜんかづら科) 果實ハ腎臟病ノ妙藥トシテ知ラル
- 2 アヲギリ (あをざり科)
- 3 アラカシ (ぶな科)
- 4 イブキシモツケ (しもつけ科)
- 5 イロハモミヂ (かへで科)
- 6 ウリノキ (うりのき科)
- 7 ウメ (いばら科)
- 8 エンコウカヘデ (かへで科) 果實ラ生ゼルヲ見シコトナシ
- 9 エニシダ (まめ科) 歐洲原産ノ植物ニテ栽培セラル
- 10 カヂノキ (くは科) 樹皮ハ製紙ノ料トナル
- 11 キンモクセイ (もくせい科)
- 12 クコ (なす科) 果實ハ健胃強壯劑、葉ハ解熱、根皮ハ肺、肝、腎ノ熱ニ効アリ
- 13 クハ (くは科)
- 14 クロマツ (まつ科)
- 15 クワレシダ (うらぼく科) 亞熱帶産羊齒ニテ食用トス
- 16 コマユミ (にしきぎ科)
- 17 コデマリ (しもつけ科)
- 18 サザンクワ (つばき科)

- 19 サネカヅラ (もくれん科) 皮部ヨリ製紙ノ糊料ヲトル
- 20 シキザキバラ (いばら科)
- 21 スカシユリ (ゆり科)
- 22 タニウツギ (すひかすら科)
- 23 ツガ (まつ科)
- 24 トゲナシハリエンジュ (まめ科)
- 25 ドイツトウヒ (まつ科)
- 26 ニハウルシ (にがき科) シンジウトモ稱シ支那原産ナリ
- 27 ニンジンボク (くまつづら科) 支那原産種、台湾ニテハ所々ニ之ヲ見ル
- 28 ネヅミモチ (もくせい科)
- 29 ハクチャウゲ (なす科) 台湾ニ自生品アリト
- 30 ビハバガシ (ぶな科) うばめがしノ一變種ニテ葉面多皺、栽植サル
- 31 フツキサウ (つげ科)
- 32 ホルトノキ (ほるとのき科) 本邦ノ暖地ニ自生又栽植ス
- 33 ミヅナラ (ぶな科) 山地性ノ植物ナリ
- 34 ムクゲ (あふひ科)
- 35 モチツツジ (しやくなげ科)
- 36 モチノキ (そよご科)
- 37 洋種ヒ、ラギ (もくせい科)
- 38 ルリヤナギ (なす科)

第七區植物目錄

- 39 滿洲産ヤナギノ一種 (やなぎ科) 宮内長治氏滿洲ヨリ松山ニ植移セルモノナリ
- 1 アヤメ (あやめ科)
- 2 アラカシ (ぶな科)
- 3 アヅサ (のうぜんかづら科)
- 4 イチハツ (あやめ科)
- 5 イトラシ (ゆり科)
- 6 イチヒガシ (ぶな科) 本邦ノ暖地ニ自生シ、道後湯神社、喜多郡御調神社等ニハ大木多シ
- 7 カラタチ (へんるうだ科)
- 8 カンヒザクラ (さくら科) 正月頃葉ニ先ダチ紅色ノ美花ヲ開ク
- 9 カナメモチ (いばら科)
- 10 キハギ (まめ科)
- 11 クロマツ (まつ科)
- 12 ゲツケイジュ (くすのき科)
- 13 コウバイ (さくら科)
- 14 コノテカシワ (ひのき科)
- 15 コデマリ (しもつけ科) 支那原産ノ栽培植物ナリ
- 16 シキザキバラ (いばら科)

- 17 シ ラ シン (らん科)
- 18 セ イ ガ イ (かへで科)
- 19 チ ヤ (つばき科)
- 20 トネリコバノカヘデ (かへで科)
- 21 ドイツトウヒ (まつ科)
- 22 ナ ツ メ (くろうめもどき科) 水師營ノなつめノ種子ヲ蒔キタルモノト傳ヘラル
- 23 ノ ニ レ (にれ科) 滿洲事變直後彼地ヨリ苗ヲトリ寄セタルモノナリ
- 24 ハ マ ビ ワ (くすのき)
- 25 バクチノキ (いばら科) 本縣ノ所々ニ産スル暖地性植物ニテ皮ハ自然ニ剝落シ葉ヨリバクチ水ヲトル
- 26 ハコネウツギ (すひかづら科)
- 27 フ ヨ ウ (あふひ科)
- 28 ホザキシヤウガ (みやうが科) 臺灣嘉義ノ山際ニハ所々ニ之ヲ見ル、夏香氣高キ白色ノ美花ヲツク
- 29 マ サ キ (にしきぎ科)
- 30 ミヤギノハギ (まめ科) 北海道ニ産シオホバボダイジュニ比シ毛茸少シ
- 31 モイハボダイジュ (からすのごま科)
- 32 モ (いばら科)
- 33 ヤヘザクラ (さくら科)
- 34 ヤナギイチゴ (いらくさ科) 佐田岬ヨリ移植セルモノニテ南豫ニ多シ

第八區植物目錄

- 35 ヤ マ フ ジ (まめ科)
- 36 ユ ス ラ ウ メ (さくら科)
- 37 ユリズキセン (ひがんばん科) メキシコ原産ニテ栽植セラル
- 38 洋種バクチノキ (いばら科)
- 39 ヨシノサクラ (さくら科)
- 1 ア デ サ キ (ゆきのした科)
- 2 アカメガシワ (だいげき科) 樹皮ハ癌腫ニ大効アリ
- 3 イ ト ラ シン (ゆり科)
- 4 イロハモミヂ (かへで科) 紅葉最モ悪シ
- 5 イ テ フ (いてふ科)
- 6 イ チ ハ ツ (あやめ科)
- 7 ウツギモドキ (なし科) 支那原産宮内長治氏採取牧野先生命名、初夏白色ノ美花ヲ開ク
- 8 カンザクラ (さくら科)
- 9 カナメモチ (いばら科)
- 10 カハラハンノキ (かばのき科)
- 11 キ キ ヤ ウ (さきやう科)
- 12 ク コ (なす科)
- 13 ク ル ミ (くるみ科)

- 14 クワリリン (なし科) 支那原産、材ハ器具製作用トシテ貴重ナリ
- 15 ゴヤウノマツ (まつ科) 本州中北部ニ自生ス
- 16 コデマリ (しもつけ科)
- 17 サルスベリ (みそはぎ科) 南支那原産ノ栽培植物ナリ
- 18 シラレン (らん科)
- 19 シキザキバラ (いばら科)
- 20 スキセン (ひがんばん科)
- 21 セイヤウバラ (いばら科)
- 22 タチバナ (へんろーだ科) 北宇和郡箱ヶ谷ニハ已ニ自生品アリ
- 23 ツハブキ (きく科)
- 24 トネリコバナカヘデ (かへで科) 一名ネグンドカヘデト稱シ北米原産ノ植物ナリ
- 25 ハコネウツギ (すひかづら科)
- 26 ヒヒラギ (もくせい科)
- 27 モモ (さくら科)
- 28 モクマワウ (もくまわう科) 濠州原産ノ植物ナリ
- 29 ヤマモミヂ (かへで科) 紅葉最モ美シ

第九區植物目錄

- 1 アヤメ (あやめ科)
- 2 アマチヤ (ゆきのした科)

- 3 イボタノキ (もくせい科)
- 4 イブキビヤクシン (ひのき科)
- 5 ウツボグサ (しんけい科) 煎汁ハ利尿劑、性病劑トナス
- 6 ウメ (さくら科)
- 7 タダマキ (うまのあしがた科)
- 8 カハラハシノキ (かばのき科) 面河川下流地方ニ多シ
- 9 クマシデ (かばのき科)
- 10 クララ (まめ科) 内用シテ健胃劑、外用シテ皮膚病ヲ治スニ効アリ
- 11 クロマツ (まつ科)
- 12 クサノワウ (けし科) 癩病、胃癌ニ卓効アリ
- 13 ゴシユ (へんろーだ科)
- 14 ゴマギ (ちいかづら科)
- 15 シモクレン (もくれん科)
- 16 シユロ (しゆる科)
- 17 シロヤナギ (やなぎ科)
- 18 ススキ (禾本科)
- 19 スキセン (ひがんばん科)
- 20 ゼンマイ (ぜんまい科)
- 21 センキュウ (さんけい科) 煎汁ハ頭痛症ニ卓効アリ
- 22 ダンドク (だんどく科) 印度原産ノ栽培植物ナリ

- 23 ツルソバ (たで科) 佐田岬産ナリ
- 24 ドイツトウヒ (まつ科)
- 25 トウキ (さんけい科) 著名ナル薬用植物ナリ
- 26 ニハウルシ (にかき科)
- 27 ニツケイ (くすのき科) 支那原産ニテ根、莖ノ皮ヲ薬用ニ供ス
- 28 ネズミモチ (もくせい科)
- 29 ノカンザウ (ゆり科)
- 30 ノダイワウ (たで科) 皮膚病、煎汁便秘ニヨシ
- 31 ハトムギ (禾本科) 薬用植物トシテ栽培サル
- 32 パセウ (ばせう科)
- 33 ハナズワウ (まめ科)
- 34 ハツカ (しんけい科) 薬用植物トシテ栽培サル
- 35 ヒヨドリバナ (きく科)
- 36 フウロサウ (ふろうさう科) 下痢止メトシテ古來薬用ニ用ヒラル
- 37 マサキ (にしきが科)
- 38 モモ (さくら科)
- 39 ヤシヤゼンマイ (ぜんまい科) 岩屋地方ニ産シ葉片細長シ
- 40 ヨシノサクラ (さくら科)
- 41 ローマカミツレ (きく科) 歐洲原産葉ノ裂片ハ線狀ヲ呈ス

第十區植物目錄

- 1 アベマキ (ぶな科) クヌギニ似テ葉裏綿毛密布ス、木栓層ヨク發達ス
- 2 アヂサキ (ゆきのした科)
- 3 イチハツ (あやめ科)
- 4 ウツギ (うつぎ科) ウノハナト稱シ白花ヲ圓錐花序ニ開ク
- 5 カンボク (すいかづら科)
- 6 カウヤウザン (すぎ科) 臺灣産ナリ
- 7 カキ (かきのき科)
- 8 キンモクセイ (もくせい科)
- 9 キリ (きり科)
- 10 クマヤナギ (くろうめもどき科) 岩屋山採集ノ植物ナリ
- 11 クヌギ (ぶな科)
- 12 クリンサウ (さくらさう科)
- 13 ザクロ (ざくろ科)
- 14 シキザキバラ (いばら科)
- 15 シマカヤ (禾本科) 栽培植物ナリ
- 16 シヤガ (あやめ科)
- 17 スキセン (ひがんばん科)
- 18 スギ (すぎ科)

- 19 シ キ ミ (もくれん科) 果實ハ有毒ナレド又健胃、祛痰ニ効アリ
- 20 タ チ ア フ ヒ (あふひ科)
- 21 タ ケ ニ グ サ (けし科) 本縣ノ山地一帯ニ産シ有毒植物ナリ
- 22 タ マ ス ダ レ (ゆり科)
- 23 ナ シ ヲ テ シ (めざ科) 葉、果實ハ下痢止メトシテ利用サル
- 24 ニ ハ ト コ (すひかつら科) 水腫性腎臟病ニ特效アリ
- 25 ノ リ ウ ツ ギ (ゆきのした科) 製紙ノ糊料トナル
- 26 ハ ラ シ (ゆり科)
- 27 ハ マ ナ ス (いばら科) 寒地性ノ植物ニテ北海道ニハ多ケレド天橋立ノ松原ニ已ニ之ヲ見ル
- 28 ハ シ ノ キ (かばのき科)
- 29 バ セ ウ (ばせう科)
- 30 ビ ハ (なし科) 四國、九州ニ自生品アリ
- 31 ホ ウ ノ キ (もくれん科) 岩屋山ヨリ移植セルモノナリ
- 32 マ サ キ (にしきぎ科) 本縣ノ海岸地方一帯ニ分布セルモノナリ
- 33 モ モ (さくら科)
- 34 ヤ マ ブ キ (いばら科)
- 35 ヤ マ ザ ク ラ (さくら科)
- 36 ユ キ ヤ ナ ギ (しもつけ科)
- 37 ム ギ ナ デ シ コ (なでしこ科)

第十一區植物目錄

- 1 ア ハ ブ キ (あはぶき科) 炭釜ニテ燒クト盛ニ泡ヲ出スヨリコノ名アリ
- 2 ア デ ク (てんにんくわ科) 沖繩ヨリ移植セルモノナリ黒色ノ果實ヲ生ズ
- 3 ア ナ ギ リ (あをぎり科)
- 4 イ チ ハ ツ (あやめ科)
- 5 イ ト バ セ ウ (ばせう科) 沖繩縣ヨリ移植セシモノナルガ發育不良ナリ
- 6 エ シ ュ (まめ科)
- 7 オ ニ ユ リ (ゆり科)
- 8 オ ホ バ ム ラ サ キ (くまつら科) 本縣南方ニ多ク自生セル植物ナリ
- 9 カ ノ コ ユ リ (ゆり科)
- 10 カ シ ナ (だんご科)
- 11 ギ ヨ リ ユ ウ (ぎよりゆう科) 支那原産ノ植物ニテ枝條ハ細ク分岐ス
- 12 ク ロ マ ツ (まつ科)
- 13 ク ロ バ ナ エ シ ュ (まめ科)
- 14 ク ス ノ キ (くすのき科)
- 15 ク リ シ サ ウ (さくらさう科)
- 16 コ ム ラ サ キ (くまつづら科)
- 17 コ ウ ゾ (くは科) 樹皮ハ製紙ノ原料トシテ利用サル
- 18 コ ウ メ (さくら科)

- 19 サ ツ キ (しやくなげ科)
- 20 サザンクラ (つばき科) 南豫ニハ白色單瓣ノ氣品高キ自生品アリ之ヲ移ス
- 21 シダレザクラ (さくら科)
- 22 シヤクヤク (うまのあしがた科)
- 23 シ タ ン (さく科)
- 24 ス キ セ ン (ひがんばん科)
- 25 セ キ チ ク (なでしこ科)
- 26 タ チ ア フ ヒ (あふひ科)
- 27 ダ リ ヤ (さく科)
- 28 タ プ ノ キ (くすのき科) 南豫ヨリ移植セルモノナリ
- 29 ト チ ノ キ (どちのき科) 岩屋地方ニ多シ
- 30 ナ シ (なし科)
- 31 ナ ツ メ (くろうめもぎ科)
- 32 バ イ ク ワ ウ ツ ギ (ゆきのした科) 本縣ノ山地ニ分布ス
- 33 バ セ ウ (ばせう科)
- 34 ヒ メ ト ウ シ ャ ウ プ (あやめ科)
- 35 フ チ バ カ マ (さく科) コノ地方ニハナキ植物ニテ先年九州ヨリ移植ス
- 36 フ チ キ (まめ科) 岩屋山ヨリ移植ス
- 37 ヘ ウ タ ン ボ ク (すひかづら科)
- 38 ヘ ン ル ー ダ (へんるーだ科)



- 39 マ サ キ (にしきぎ科)
- 40 マ ワ ウ ラ ン (ゆり科)
- 41 ム ク ゲ (あふひ科)
- 42 モ モ (さくら科)
- 43 ヤ マ モ ミ チ (かへで科) 紅葉美シ
- 44 ヤ マ ザ ク ラ (さくら科)
- 45 洋種 バ イ カ ウ ツ ギ (ゆきのした科)
- 46 コ ツ ク バ ネ ウ ツ ギ (すひかづら科) 支那産ト云フ
- 47 ヨ グ ズ ミ ネ バ リ (かばのき科) 往昔梓弓ヲ作りシハコノ木ナリ故ヲ以テ一名アヅサノキトモ云フ
- 48 リ ユ ウ ノ ヒ ゲ (ゆり科)

第十二區植物目錄

- 1 イ ソ ノ キ (くろうめもぎ科) 湯山村ヨリ移植ス
- 2 イ ス ノ キ (まんさく科) 一名ヒヨンノキト稱シ南豫ニ多ク自生シ材ハ器具、薪ニ灰ハ陶器製造用ニ供ス
- 3 イ ボ タ ノ キ (もくせい科)
- 4 イ ス ガ ヤ (いぬがや科) カヤノ如ク葉ハ硬直ナラズ
- 5 エ ゴ ノ キ (えごのき科)
- 6 エ ゴ ノ キ ノ 一 種 (えごのき科)

- 7 オレイフノキ (もくせい科) 南部歐洲ノ原産、果實ヲ食用ニ供シ又油ヲ取ツテ種々利用サ
- 8 オニグイミ (くるみ科)
- 9 キンモクセイ (もくせい科)
- 10 クサギ (くまつづら科) 葉ハ食用トナル
- 11 ケウチクトウ (けうちくとう科) 東印度原産ノ有毒植物ナレド栽植ス
- 12 ケヤキ (にれ科)
- 13 コウバチノキ (もくせい科) 坂瀬山産
- 14 サンシユ (さんしゆ科) 支那原産ノ植物ニテ觀賞用ニ栽植シ果實ヲ強壯藥ニ用フ
- 15 ザクロ (ざくろ科)
- 16 ジヤナギ (やなぎ科) 高繩山麓ニ多シ
- 17 スズカケノキ (すずかけのき科)
- 18 チヤ (つばき科) 九州、臺灣ニ自生品アリ
- 19 ツウダツボク (うこぎ科)
- 20 ナギ (いちぢく科)
- 21 ニハウメ (さくら科)
- 22 ニハウルシ (にがき科)
- 23 ニシキギ (にしきぎ科) 木栓層ハ鱗狀トナリテ残り秋ハ紅葉美シ
- 24 ニホヒバ (ひのき科) 北米原産ノ喬木ニテ芳香高シ
- 25 ハマビハ (くすのき科)

第十三區植物目錄

- 26 ハゼノキ (うるしのき科) 果實ヨリ蠟ヲ製ス
- 27 バイクワウツギ (ゆきのした科)
- 28 パセウ (ばせう科)
- 29 ヒトツバタゴ (もくせい科) 本州南方、臺灣ニ産ス
- 30 ヒノキ (ひのき科)
- 31 ビワ (なし科)
- 32 フヤウ (あふひ科) 九州、琉球、臺灣ニ自生ス
- 33 ホソバイヌビワ (くわ科) 温泉郡中島ヨリ移植ス、南豫ニハ多シ
- 34 ボダイジュ (からすのごま科) 佛國ニヨク栽植セルハ本種ナリ
- 35 ムクゲ (あふひ科) アルメニヤ原産ニテ栽植サル
- 36 ムレスズメ (まめ科)
- 37 メギ (めぎ科) 山地ニ自生シ煎汁ハ藥用ニ供セラル
- 38 モモ (さくら科)
- 39 モチノキ (そよご科)
- 40 モミ (まつ科)
- 41 ヤツデ (うこぎ科)
- 1 アカンズ (さくら科) 蒙古原産ノ植物ニテ果實ヲ得ル爲メ栽植サル
- 2 アカマツ (まつ科)

- 3 ア ナ ギ リ (あをざり科)
- 4 イ ス マ キ (いちむ科)
- 5 イ ロ ハ モ ミ チ (かへで科)
- 6 イ ス ノ キ (まんさく科)
- 7 ウ ド ノ ノ ヨ シ (禾本科) 一名セイコノヨシト稱シ所々ニアリ
- 8 ウ ム (さくら科)
- 9 ウ ツ ギ (うつぎ科)
- 10 ナ ガ タ マ ノ キ (もくれん科) 南豫ニ自生品多ク古代ノ神トシテ著名ナリ
- 11 カ チ イ チ ゴ (いばら科) 本州中南部、四國ニ自生品アリ
- 12 キ ン モ ク セ イ (もくせい科)
- 13 ク ロ モ ジ (くすのき科) 材ヲ楊子ニ製ス
- 14 ク コ (なす科)
- 15 ク ロ マ ツ (まつ科)
- 16 ク ロ ガ ネ モ チ (そよご科)
- 17 ク マ タ ケ ラ シ (めうが科)
- 18 ケ ク ロ モ ジ (くすのき科)
- 19 コ マ ユ ミ (にしきぎ科)
- 20 コ デ マ リ (しもつけ科)
- 21 コ ヤ ブ デ マ リ (すひかづら科) 井内峠ヨリ移植ス
- 22 サ ン ゴ ジ ユ (すひかづら科) 南豫ニ自生品多ク垣トシテ大切ナリ

- 23 ザ ク ロ (ざくろ科) 南歐原産ノ植物ナリ
- 24 シ デ ザ ク ラ (なし科) 城山ニモ多ク白色ノ高雅ナル花ヲ開ク
- 25 セ ン ダ ン (せんだん科)
- 26 タ マ ツ バ キ (もくせい科) ネズミモチノ別名アリ垣仕立ニモセラル
- 27 ツ ハ プ キ (さく科) 葉ノ汁ハ火傷ニ効アリ
- 28 ナ ン テ ン (めぎ科)
- 29 ニ ン ジ ン ボ ク (くまつづら科)
- 30 ニ ハ ウ ル シ (にがき科)
- 31 ス ル デ (うるしのき科) 葉ニハ五倍子ヲ生ズ
- 32 バ イ カ ウ ツ ギ (ゆきのした科)
- 33 ハ ク ウ ン ボ ク (えごのき科) 井内峠ニアリ太キ葉ヲ互生ス
- 34 ハ ク テ フ ゲ (なす科)
- 35 ハ ゼ (うるしのき科)
- 36 ヒ ヒ ラ ギ (もくせい科)
- 37 フ イ リ マ サ キ (にしきぎ科)
- 38 マ サ キ (にしきぎ科)
- 39 ム レ ス ズ メ (まめ科)
- 40 モ チ ツ ツ ジ (しやくなげ科)
- 41 モ (さくら科)
- 43 ヤ マ グ ル マ (やまぐるま科) 樹皮ヨリトリモチヲ製シ又葦葉ハ植物組織學上大切ナルモ

- 44 ヤアラシ (ゆり科) 球根ヲ解熱ソノ他藥用ニ供ス
- 45 ヤマフジ (まめ科)
- 46 ヤブデマリ (すいかづら科)
- 47 ヤマザクラ (やまざくら科)
- 48 ラフバイ (らふばい科) 支那原産ノ植物ナリ

第十四區植物目錄

- 1 アケビ (あけび科)
- 2 イヌマキ (いちぢり科)
- 3 イチハツ (あやめ科)
- 4 イヌツゲ (そよご科)
- 5 ウルシノキ (うるしのき科) 西藏原産ニテ本植物ハ岩屋山ヨリ移植ス
- 6 オランダカイユウ (てんなんせう科) 南阿ノ原産ニテ白色ノ筥狀包ハ大形ナリ
- 7 オホツヅラフヂ (つゞらふじ科) 本縣ノ山地ニハ多ク分布シ莖ハ實驗用、又神經痛ノ藥ニ供セラル
- 8 カキツバタ (あやめ科)
- 9 カハラハンノキ (かばのき科)
- 10 ガマ (がま科)
- 11 カヤ (いちぢり科)

- 12 カジカヘデ (かへで科)
- 13 キシツツジ (しやくなげ科)
- 14 キヤラ (いちぢり科) 本州ノ所々ニ産スレド本縣ニテハ栽植セラル
- 15 キンメイチク (禾本科) 稈ハ黄色ヲ呈シ縁ノ廣條アリ
- 16 クロマツ (まつ科)
- 17 ケヤマハンノキ (かばのき科)
- 18 コノテガシハ (ひのき科)
- 19 コマユミ (にしきぎ科)
- 20 ゴマギ (すひかづら科) 上灘地方ニハ之ガ自生アリ先年同地ヨリ移植ス
- 21 コデマリ (しもつけ科)
- 22 コミネカヘデ (かへで科)
- 23 ザク (ざくろ科) 根皮ノ煎汁ハ驅虫用トシテ卓効アリ
- 24 シキザキバラ (いばら科)
- 25 スギ (すぎ科)
- 26 ダイメウチク (禾本科) 琉球地方ニハ自生品アリ
- 27 ダリヤ (きく科)
- 28 ツウダツボク (うこぎ科)
- 29 ツバキ (つばき科)
- 30 トチノキ (どちのき科) 岩屋山ヨリ移植セシモノニシテ該山ニハ巨樹千年ノ齡ヲ算シ樹上ノ着生植物、樹下ノ隠地植物又著名ナリ

- 31 ニガキ (にがき科)
- 32 ノグミ (くるみ科) ノブノキトモ稱シ道後半野ノ山ニ近ク一帯ニスリ
- 33 ハチク (禾本科) 栽植サル、竹ノ重要ナルモノナリ
- 34 ハス (ひつじぐさ科) 温帯アジアノ原産ナリ、雄蓋ハ螺旋的ニツク
- 35 ハナイカダ (さんしゆ科) 雌雄異株ニテ共ニ葉上ニ花ヲツケ山地一帯ニ分布ス
- 36 ハナズノウ (まめ科) 支那原産ノ植物ニテ栽植セラル
- 37 バセウ (ばせう科)
- 38 ハゼノキ (うるしのき科)
- 39 フトキ (かやついぐさ科)
- 40 ブナ (ぶな科)
- 41 ヘラオモダカ (おもだか科)
- 42 ホウワウチク (禾本科) 栽科セラル
- 43 ボケケ (なし科)
- 44 マダケ (禾本科)
- 45 マユミ (にしきぎ科)
- 46 モミ (まつ科)
- 47 モモ (さくら科)
- 48 モチツツジ (しやくなげ科)
- 49 モウソウチク (禾本科) 栽培種ノ竹トシテ大切ナルモノナリ
- 50 ヨシノザクラ (さくら科) 一名ソメキヨシノトモ云フ

第十五區植物目錄

- 51 ラカンマキ (まき科)
- 52 リユウノヒゲ (ゆり科)
- 1 アヤメ (あやめ科)
- 2 アキニレ (にれ科)
- 3 アキグミ (ぐみ科)
- 4 イチハツ (あやめ科)
- 5 イトラン (ゆり科)
- 6 エノキ (にれ科)
- 7 オノエヤナギ (やなぎ科) 高繩山、井内峠等ノ濕地ニアリ是ハ井内峠ヨリ移植ス
- 8 カクレミノ (うこぎ科)
- 9 カンナ (だんごく科)
- 10 カイドウ (なし科)
- 11 ギボウシ (ゆり科)
- 12 キリシマ (しやくなげ科)
- 13 クロガネモチ (そよご科)
- 14 クマヤマガミ (ぐみ科) 昭和六年上浮穴郡露峰ニテ發見セルモノナリ牧野博士ノ命名ニヨ
- 15 サカキ (つばき科)

- 16 サルスベリ (みそはぎ科) ヒヤクジツコウトモ云ヒ南支那原産ナリ
- 17 スキセン (ひがんばん科) 南豫ノ海岸ニ自生シ地下莖ヲ外用スレバ腫物ニ卓効アリト
- 18 スキ (禾本科)
- 19 スイリウヒバ (ひのき科)
- 20 ツバキ (つばき科)
- 21 テツボウユリ (ゆり科) 地下莖ヲ腫物ニ貼リ又火傷ニモ効アリ
- 22 ハドノキ (いらくさ科) 南豫ニハ自生品アリ本種ハ佐田岬ヨリ移植ス
- 23 ヒメトウシヤウア (ゆり科)
- 24 ホノキ (もくれん科)
- 25 ナギ (いちろ科)
- 26 ネムノキ (まめ科)
- 27 マサキ (にしきぎ科)
- 28 モミ (まつ科)
- 29 Xヨシノスギ (すぎ科)
- 30 レンギヤウ (れんぎやう科) 支那原産ニテ早春黄色ノ花ヲ細長ナル枝條ニツク

第十六區植物目錄

- 1 イブキビヤクシン (ひのき科)
- 2 イチハツ (あやめ科)
- 3 イテフ (いてふ科)

- 4 ウハミヅザクラ (さくら科) 岩屋山ヨリ移植ス
- 5 ウリハダカヘデ (かへで科) 岩屋山ヨリ移植ス
- 6 エドヒガン (さくら科) 岩屋山ヨリ移植ス我が國ニテモ東北地方ニハコノ種櫻ノ名所多シ
- 7 カヘデノ一種 (かへで科)
- 8 ギンモクセイ (もくせい科)
- 9 クス (くすのき科)
- 10 ミヅキ (みづき科)
- 11 ク (ぶな科)
- 12 ケマンサウ (けし科) 一名タイツリバナト稱シ初夏淡紅色ノ美花ヲツク
- 13 コバノトネリコ (もくせい科)
- 14 コマユミ (にしきぎ科)
- 15 サイカチ (まめ科) 本州南部、九州ニ自生品アリ枝ノアル棘ヲ生ズ
- 16 シヤクヤク (うまのあしがた科) 根ノ煎汁ハ腹痛ヲ治シ婦人病ニモ効アリ
- 17 シラ (らん科)
- 18 スギ (すぎ科)
- 19 タイミンチク (禾本科)
- 20 キクイモノ一種 (さく科)
- 21 トサミヅキ (まんさく科) 四國、九州ニ野生品アリ
- 22 トウチク (禾本科) 支那原産ノ栽培植物ナラン

- | | | | | | | | | | | |
|----------|--------|--------|-----------|-------|--------|--------------------|------------|-------|-------|--------|
| 33 | 32 | 31 | 30 | 29 | 28 | 27 | 26 | 25 | 24 | 23 |
| レンギヤウ | ヤマモミヂ | モモ | ミツバウツギ | フジ | ヒノキ | ヒウガミヅキ | ハコネウツギ | ニハフヂ | ナシ | ナギ |
| (れんぎやう科) | (かへで科) | (さくら科) | (みつばうつぎ科) | (まめ科) | (ひのき科) | (まんさく科) | (すひかづら科) | (まめ科) | (なし科) | (いちね科) |
| | | | | | | 一名イヨミヅキトモ稱シ本州中部ニ産ス | 皿ヶ嶺山麓帯ニ分布ス | | | |

387
60

昭和十三年十月三十日印刷
昭和十三年十一月五日發行

(非賣品)

編輯者兼 松山市清水町百四拾番地
八 木 繁 一

印刷者 松山市魚町二丁目九、十番地
福 田 ニ ロ ウ

印刷所 松山市魚町二丁目二十八番地
福 田 合 資 會 社

終

